

質疑応答の状況（要旨）

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>抽出案件について</p> <p>1 平成29年度林道琴南財田5-1号線開設工事(第1工区)</p> <p>2 果樹・オリーブ研究所施設整備事業 府中果樹用地造成その1工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いずれも入札者が2者であるが、仮に1者のみの場合、入札としては有効となるのか。 ・また、入札者が少なかった理由として何か考えられるものはあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当該入札は、仮に1者でも有効である。 ・いずれも施工現場が各業者の所在地から離れていたことが影響した可能性が考えられる。
<p>3 三本松高校太陽光発電工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北側の校舎の屋上に太陽光パネルを設置しているが、南側の校舎への光の反射等の影響は出ていないか。また、建物への荷重の問題はないのか。 ・将来的には、南側の校舎屋上にも設置するのか。 ・東かがわ市やさぬき市の業者が入札していないが、理由として何か考えられるものはあるか。 ・設備は、特定メーカーのものを指定しているのか。 ・本工事を校舎棟の改築工事と併せて行わなかったのは、何か理由があるのか。 ・太陽光発電設備工事の入札参加者は、当該入札参加者である8社が参加することが多いのか。 ・案件1や2と総合評価の加算点数が異なっているのは、どのような理由によるものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・反射については、パネルの角度を調整して教室に反射光が入らないようにしている。また、校舎建物の設計の際に太陽光発電設備の設置を見込んだ構造計算をしている。 ・南側校舎の屋上は、現在、天体観測等に利用されているため、設置しない。 ・全県の業者が参加可能であったが、東かがわ市やさぬき市で入札参加資格要件を満たす業者はいなかった。 ・本工事では、メーカーの指定は、していない。 ・本工事は環境省の補助事業であるが、校舎棟の竣工時期に交付決定があったため、別発注での施工となった。 ・そのような状況はない。 ・総合評価方式については、設計金額に応じて評価項目が異なり、加算点数の最大値が異なるためである。
<p>4 平成29年度林道琴南財田5-1号線開設工事(第2工区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案件1の第1工区と当該第2工区とで発注担当課が異なっているのは、どのような理由によるものか。 ・案件1の第1工区はA等級の業者が、当該第2工区はB等級の業者がそれぞれ応札できることとなっているが、B等級業者が施工することに問題はないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事の金額によって本課発注と事務所発注とに分けていることによるものである。 ・工事の金額に応じて入札参加者の等級が異なるが、いずれの工事も必要な資格を有する技術者が配置されている。
<p>5 No.4 サポート地区緑地維持管理工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札者の入札金額は他の入札者よりもかなり低いが、施工方法が他社と異なっているのか。 ・落札率が低いことにより、プランターや肥料等に安価なものが使われるなど工事品質が落ちるおそれはないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事の施工方法は、各社で基本的な違いはないと考えている。 ・施工管理を適切に行う。